

旭川西高東京同窓会年会費の目的

令和元年 6 月 28 日

現在、旭川西高東京同窓会では会員様から年会費として、1000 円を徴収させていただいております。この会費は、執行部に財務委員会を置いて管理しておりますが、お預かりしている残高が 300 万円を超える状況になりました。

この機会に、会費の目的を明確にし、会員各位の理解を頂いて有効な活用を図りたいと思います。

当同窓会では、年 1 回の総会を継続して開催していますが、その為に常任幹事会を年 3 回開催しています。その常任幹事会に向けて執行部会を開催して実行委員会の準備状況や母校との交流計画の協議、決算報告などの会議を年 5 回ほど開催しています。又、総会の場で在校生を応援するリンケーシアワードや在校生と交流する「すずらん塾」等を企画しています。

年会費の使用目的を費目で分けると、

1. 総会費；リンケーシアワードの商品券・母校校長先生の招待費用
2. 送 料；総会案内状の郵送料（約 1740 通）〔返信はがきの切手代は会員様の負担〕
3. 通信費；常任幹事会や執行部会開催案内通信
4. 印刷・事務用品費；封筒の印刷・総会時の来賓用リボン・名札・筆記用具など
5. 会議費；常任幹事会・執行部会会場借室料、常任幹事会の交通費代わりの図書券
6. ウェブサイト管理費；ホームページ管理費・サーバーレンタル費など
7. 慶弔費；旭川での同窓会ご祝儀・弔事の香典など
8. 若年期対策費；すずらん塾・ニッシーズ等の経費（交通費・学生の負担軽減など）

概ね年間 80 万円ほどの予算が必要になります。

過去数年の年会費は、総会参加者の他に、参加はなくてもお振込みいただいている会員様がいらして、平成 21 年に 735,000 円の収入がありました。しかし、その年をピークにして平成 27 年は 623,000 円、平成 28 年は 605,000 円、平成 29 年は 573,000 円と減少傾向にあります。維持をしていくためには、お預かりしている資金から充当していく必要があります。但し実際には、総会開催剰余金や、ご祝儀などでバランスしていくと思いません。

お預かりしている資金は、当会の責任において負担しなければならない事態が発生した場合の保険でもあります。例えば、総会会場を予約していて、どうしてもキャンセルしなければならない状況が発生、キャンセル料を負担しなければならない場合等の資金です。8000 円×300 名＝240 万円、この 8 割程度 200 万円でしょうか。

従って、100 万円程度は社会貢献、母校支援、現役生の指導教育活動、クラブ活動や課外活動支援などに活用を図ることが出来ます。会費の目的をご理解いただき、これからもご支援いただくと共に、お預かりしている資金の有効な活用にお力をお貸してください。